

◎学校経営方針・学校運営実践上の視点

I 教育目標（めざす子供像）

『主体的に学習し、感性豊かな心をもち、心身ともに調和のとれたたくましい児童の育成』

【主体的に学習】めあてをしっかりともち、問題意識をもって自ら進んで解決に取り組む

【感性豊かな心】豊かな感性と思いやりの心をもち、正しい姿勢、明るい笑顔でありさつや返事ができる

【心身ともに調和のとれたたくましさ】明るく元気で、ねばり強い心と体をもつ

II 学校経営方針（めざす学校の姿・ミッション）

『地域に根ざした教育の推進～共創・共感・共生の創造～』

◎楽しい学校 ◎温かい学校 ◎元気な学校 ◎美しい学校

○子供が『通いたい、明るく楽しいと思う学校』

○保護者・地域の方々が『通わせたい、教育活動が見える学校』

○教職員が『やりがい、生きがいのもてる学校』

III 本年度の重点と方策

(1) 学力の向上【楽しい学校(学習)づくり】

◎学力の習得…低学年：9割 中・高学年：8割の確実な習得

○学力保障スクラム事業を通じた、個々に応じたきめ細かい指導方法や学習形態の工夫改善・教材の開発や活用
○「何を理解させ、どのようなことを考え（気付き）させたり、表現させたりして、どのような態度を養うか」を明確にした指導の工夫

○家庭学習の定着・充実

○教育活動全体を通じた体験学習の充実

○地域の教育力の有効活用（学校応援団等）

○「主体的・対話的で深い学び」の日々の実践（授業時数を確保し、学び合う場を充実させて子供の姿で表現する）

○指導に生かせる評価の工夫（検証改善サイクルの確立）

(2) 豊かな心の育成【温かい学校づくり】

◎道徳科による、道徳的価値を自分事として理解し、多面的・多角的に深く考えたり、議論したりする道徳教育の充実を図る。

○いじめ・不登校の未然防止を図る取組の強化

○豊かな学校生活の創造を図る生徒指導の充実

○子供が喜びを感じ、一人一人の居場所がある学年・学級づくり

○規範意識の確立、基本的な生活習慣の確立を図る指導の組織的な取組

○読書による豊かな心の育成（朝読書の重視）

○人権教育、福祉教育、ボランティア教育の推進

(3) 健やかな体づくり【元気な学校づくり】

◎体育授業の工夫改善…運動の楽しさ、できる喜びを味わう体育授業の取組

○体力向上目標値達成に向けた取組

○健康教育の充実

(4) 校内研修の充実

◎新学習指導要領を見据え、「主体的・対話的で深い学び」となる指導法の研究

○日々の指導に生かせる研修（実践研究を通して指導力・教師力の向上を図る）

○県・市教育委員会等の実施する研修会への積極的な参加（研修内容の共有）

○ライフステージに応じた研修の充実（初任研、年次研、教科等研修等）

○示範授業の積極的な取組（一人一授業の充実）

(5) 開かれた学校づくりの推進

○学校応援団との連携強化

○学校経営・教育活動の積極的な情報公開・発信

(6) 教育環境の整備【美しい学校づくり】

○施設設備の有効活用

○教育環境及び美化活動の整備

(7) 事故防止の徹底と子供の安心・安全確保

○事故防止の徹底

○子供の安心・安全の確保

(8) 教職員組織の活性化と服務の厳正

○自己研鑽に励む教員、学び合う教職員集団づくり

○「報告・連絡・相談・見届け」の徹底（共通理解・共通行動（指導））

○校務分掌の組織的機能を工夫改善（P-D-C-A サイクルによる効果的取組）

○各主任のリーダーシップの發揮（教職員の創意工夫、ボトムアップの奨励）

○教職員の育成

○服務規律・勤務態度の厳正

